

23 山形市ウォーキングマップ

コース 距離：約3,700m 時間：約70分 カロリー：約180kcal 歩数：約4,700歩

黒沢温泉周辺の歴史を歩く



1 山形市老人福祉センター「黒沢いこい荘」



駐車場、トイレあります。休：月曜日（第3日曜の翌日を除く）、第3日曜、年末年始、祝日
開荘：午前9時
閉荘：午後6時半

2 南山形地区多目的運動広場



3 南山形コミュニティセンター



駐車場、トイレあります。



黒沢いこい荘を出発し、市指定天然記念物エドヒガンザクラのある愛染神社を目指します。須川の河川敷を歩きながら水の流れる音に癒されましょう。黒沢いこい荘のそばにある「南山形地区多目的運動広場」は自由に利用することができます。



4 長秀寺

寛永5年武州久米川（東京都東村山市）の曹洞宗梅岩寺二世雲谷円龍和尚が当地に下り開山し、松原山長秀寺と称した。主たる檀家は黒沢、松原。境内には上山範医宇留野春庵の墓と、夜あきの門及び西国三十三観音があります。



5 愛染神社

村の入り口に悪霊や災いが入り込まないように塞神（サイノカミ）を祀り祈願した場所です。市指定天然記念物エドヒガンザクラ（樹齢650年以上）の古木があります。



7 黒沢温泉湯あみ観音



湯あみ観音の隣に飲泉があります。黒沢温泉は便秘、糖尿病、痛風に効くと言われていいます。

6 羽州街道松原番所跡



上山から山形城下へ入る関所として置かれていました。街道を通る紅花や青苧、蠟、漆などの荷役めや荷口銭の徴収、通行する人々の通判改めなどの取り締まりが行われていました。

青苧（あおそ）：イラクサ科の多年草。江戸時代には最上川舟運で運ばれ、高級織物の糸として使われていた。